

PRESS RELEASE

報道関係各位

日本女子大学が「2024年度 繊維製品品質管理士試験」で 被服学科の学生ら8名が合格し合格者数が大学全国1位に 受験対策講座も開講し資格取得を目指す学生をサポート

日本女子大学（東京都文京区、学長：篠原聡子）は、2024年7月14日（日）に行われた「2024年度繊維製品品質管理士（Textiles Evaluation Specialist：TES）試験」（主催：一般社団法人日本衣料管理協会）において、家政学部被服学科の学生ら8名が合格し、合格者数が大学では全国1位となりました。

TES試験は繊維製品の品質管理業務に必要とされる知識が問われ、アパレルや繊維関連の企業で働いている方々も多く受験しています。今年度は出願者1,406名のうち合格者は266名、大学生および大学院生の合格者は27名でした。

被服学科では、専門科目でTESに必要な知識を習得できるほか、実務経験がない学生にとって一番の難関である「事例」の試験科目についても、学内の生涯学習センターで受験対策講座を開講するなどの資格取得のサポートを行っており、こうした取り組みが今回の結果につながりました。



PRESS RELEASE

■繊維製品品質管理士について

繊維製品品質管理士は、『品質』に関する消費者の要求事項について品質や性能の改善を図るために各業種間をつなぐ『パイプ役』を担っています。繊維製品の企画・製造や流通・販売を行う企業の中で活躍するスペシャリストです。有資格者はファッション業界の主要企業をはじめ、繊維検査団体、経済産業省の関係機関・国民生活センター・消費者センターなどの行政機関、洗剤・洗濯機などのメーカー等で、幅広く活躍しています。

■家政学部被服学科学科長 松梨久仁子教授コメント

TES 試験は衣服を中心とした繊維製品を実際に取り扱っている方たちが受験されても合格が困難な試験で、今年度は全体の合格率が20%を下回った中、本学では8名の合格者を輩出することができました。これは学生たちのチャレンジ精神と自主的に勉強に取り組む姿勢の賜物といえます。

TES 資格がすべてではありませんが、資格試験に合格することは大きな自信につながります。学生時代に培った力を活かして、ファッション業界や繊維業界を牽引していく人材として、今後の活躍を大いに期待しています。

■日本女子大学家政学部被服学科について

生活環境が著しく変化している現代。そんな時代に即した被服の在り方について、科学的・文化的視点から総合的に研究していくのが本学の被服学科です。さまざまな角度から被服を理解するため、被服素材からデザイン、流通・消費に至る幅広い領域の科目を設置。人間生活の向上に役立つ被服を創造する力を養うことで、繊維・ファッション業界などの多彩な分野で活躍し、社会に貢献できる人材を育成します。「繊維製品品質管理士」の他に所定の科目単位を取得すれば「衣料管理士（TA）一級」も取得可能です。

https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/human_sciences_and_design/clothing/index.html

【参照リンク】

一般社団法人 日本衣料管理協会ホームページ

<https://www.jasta1.or.jp/>

PRESS RELEASE

日本女子大学は、日本初の組織的な女子高等教育機関として創立し、2021年に120周年を迎えました。私立女子大学唯一の理学部を有し、文理融合の教育環境をもつ女子総合大学です。「私が動く、世界がひらく。」のタグラインのもと、自ら学び、自ら行動し、新しい価値を創造できる人材を育てています。今年度は「建築デザイン学部」を開設し、2025年度には「食科学部」を開設します。さらに2026年度に文学部2学科の名称変更を予定し、2027年度には「経済学部（仮称）」の開設（構想中）と、継続して大学改革を進めていきます。詳しくは、<https://www.jwu.ac.jp>をご覧ください。



学校法人 | 日本女子大学 法人企画部 広報課

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 <https://www.jwu.ac.jp/>

Phone. 03-5981-3163 e-mail. n-pr@atlas.jwu.ac.jp

Facebook. @Official.JWU Instagram. @japan_womens_university X. @JWU_official